

多核種除去設備 漏えい他事象の概要と対応状況

TEPCO

2021年12月1日

東京電力ホールディングス株式会社

1. 多核種除去設備A系デカントポンプ1Aのドレン配管接続部の滲み

■ 概要

- 2021年8月16日に多核種除去設備A系デカントポンプ1Aのドレン配管接続部に滲みがあるのを確認した。

■ 対応状況

- ドレン配管接続部分のシールテープまき直しを実施し、運転圧L/Cを実施したところ漏えいなしを確認した。



2. 多核種除去設備吸着塔用HIC移送配管からのピンホール漏えい

■ 概要

- 2021年11月18日、多核種除去設備吸着塔用HIC移送配管からのピンホールが発生し、漏えい（にじみ）が発生していることを確認した。

■ 対応状況

- ベロメタルによる補修後、運転圧L/Cを行い漏えいがないことを確認した。なお、当該ラインは、吸着材をHICの移送する時だけ使用する。
- 今後、配管を交換予定。



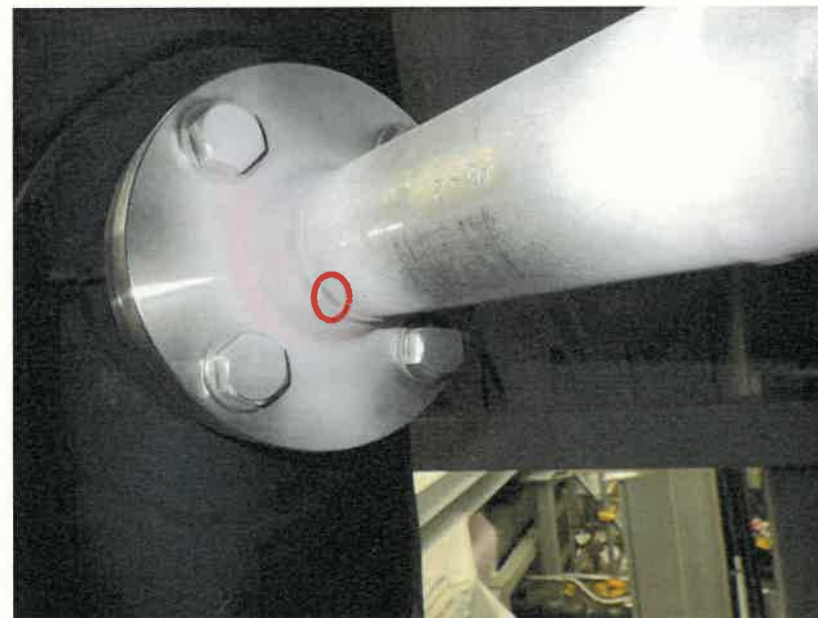
3. 多核種除去設備A系クロスフローフィルター二次側配管漏えい

■ 概要

- 2021年11月23日、ろ過水で系統水張り時、多核種除去設備A系クロスフローフィルター二次側配管からの漏えいを確認した。

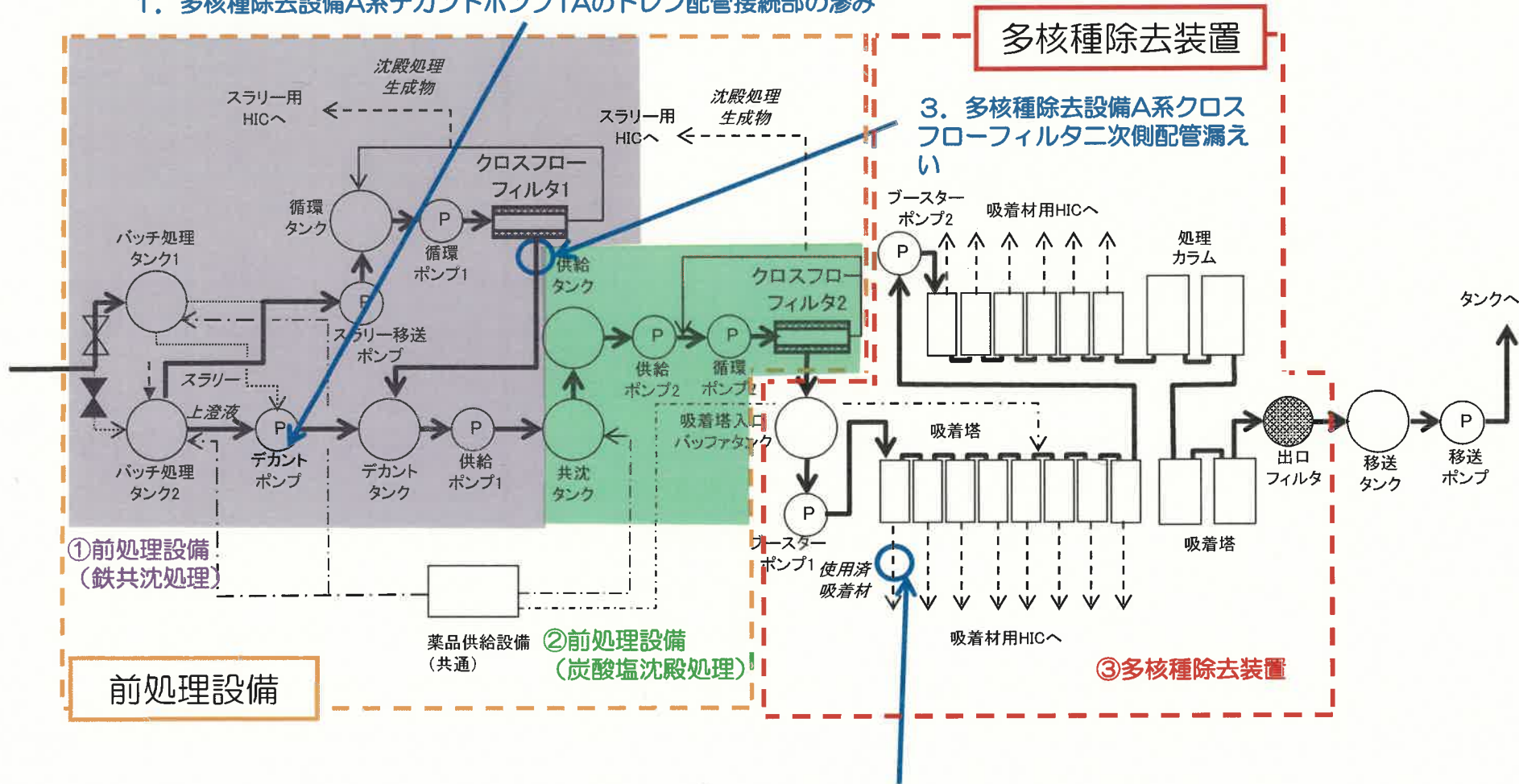
■ 対応状況

- ベロメタルによる補修を実施。運転圧L/Cにより漏えいの無いことを確認した。
- 今後、配管を交換予定。



系統概略図

1. 多核種除去設備A系デカントポンプ1Aのドレン配管接続部の滲み



2 多核種除去設備吸着塔用HIC移送配管からのピンホール漏えい